

白川町 住宅耐震化緊急促進アクションプログラム

白川町耐震改修促進計画に定めた目標を達成するため、住宅所有者や耐震診断実施者に対する耐震化促進を行うとともに、一般住民に対する普及、啓発を図ることが重要です。

このため、白川町住宅耐震化緊急促進アクションプログラムでは、毎年度、住宅の耐震化に係る取組みを位置づけ、その状況を把握、評価、改善を行い、住宅の耐震化を推進することを目的とする。

令和8年度計画

○取り組み内容

【耐震化に向けた支援】

- 1 木造住宅無料耐震診断を実施
- 2 木造住宅耐震改修工事費に対する一部補助を実施
- 3 木造住宅耐震シェルター等設置費の一部補助を実施

【普及啓発等】

- 1 木造住宅所有者に対する直接的な耐震診断促進として、個別訪問等による啓発を行う。
- 2 改修事業者の技術力向上等として、岐阜県建築物地震対策推進協議会において、住宅リフォーム事業者向け耐震改修講習会を開催
- 3 一般への普及・啓発として、ホームページや広報誌により耐震化支援制度の周知を実施

【目標】

- 1 木造住宅耐震診断実施戸数：5戸
- 2 木造住宅耐震改修工事費補助：1戸
- 3 木造住宅耐震シェルター等設置事業費補助：1戸

令和7年度評価

○自己評価

前年度（令和7年度）の取組実績

【耐震化に向けた支援】

- 1 木造住宅無料耐震診断を実施：2戸
- 2 木造住宅耐震改修工事費に対する一部補助を実施：0戸

【普及啓発等】

- 1 広報誌やホームページによる無料耐震診断事業の案内
- 2 町内のイベントにて、相談会の実施
- 3 岐阜県建築物地震対策推進協議会において、住宅リフォーム事業者向け耐震改修講習会を実施した。

【前年度（令和7年度）の課題】

耐震診断実施後に耐震改修工事に進展しない。

【改善策】

改修工事以外の選択肢として耐震シェルターの設置補助を創設